

平成28年8月10日  
福島県農林水産部  
(畜産課)

### 農林水産物（牧草・飼料作物）に係る緊急時環境放射線 モニタリング検査の結果について

平成28年産の牧草・飼料作物については、モニタリング検査を行い、作物の種類及び収穫形態ごとに利用の可否を判断します。

平成28年7月28日から8月3日に採取した牧草・飼料作物の緊急時環境放射線モニタリング検査について、その結果は下記のとおりです。

#### 1 検査対象及び点数

試料の種類	点数	市町村数	草種
単年生イネ科飼料作物(サイレージ・乾草利用)	1	1	飼料用ヒエ
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	1	オーチャードグラス等
イネ科長大作物	1	1	トウモロコシ
稻発酵粗飼料	7	2	稻
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	2	2	オーチャードグラス等
計	12	6	

#### 2 検査結果（概要）

試料の種類	暫定許容値 以下の点数	超過 点数
単年生イネ科飼料作物(サイレージ・乾草利用)	1	0
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	0
イネ科長大作物	1	0
稻発酵粗飼料	7	0
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	2	0
計	12	0

#### 3 検査結果（詳細）

別紙1のとおり

#### 4 流通・利用について

##### (1) 流通・利用が可能となった作物 (地域判断) ※1

作物の区分	該当市町村 (検査点数 ※2)
単年生イネ科飼料作物(サイレージ・乾草利用)	金山町(1) 計 1 点
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	湯川村(1, ②) 計 1 点
イネ科長大作物	伊達市(1, ②) 計 1 点
稲発酵粗飼料 ※3	全量生産出荷管理等地域 その他の地域
	— 会津坂下町(5)、湯川村(2) 計 7 点

※1 検査点数が 5 点未満の市町村は、その検査地点(農家)のみを解除する。

※2 カッコ内の丸数字は、前回までの検査点数との合計値(合計値が 5 点以上で全て暫定許容値以下となれば当該地域の自粛解除となる)。

※3 米の作付け地域が、「全量生産出荷管理等地域」(全量生産出荷管理地域、作付再開準備地域及び農地保全・試験栽培地域) の場合は、地域解除を行わず、生産ロット毎にモニタリングを実施し利用の可否を判断する。「その他の地域」の場合は、市町村あたり 5 点以上の調査を実施し地域毎に利用の可否を判断する。

##### (2) 流通・利用が可能となった作物 (個別判断)

作物区分	該当市町村 (検査点数)
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) 個別判断※4	大玉村(1)、西郷村(1) 計 2 点

※4 表 1 の地域の永年生牧草については地域解除は行わず、草地更新済みの農家ごとに検査し、利用の可否を判断する。

表1 該当市町村 (地域)

中通り (28地域)	福島市、川俣町、伊達市、桑折町、国見町、二本松市、本宮市、大玉村、郡山市(月形村、中野村、三代村、福良村、赤津村を除く地域)、田村市、三春町、小野町、須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、塙町、鮫川村
会津 (1地域)	猪苗代町
浜通り (13地域)	南相馬市、相馬市、新地町、飯舘村、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、いわき市

注) 各地域とも帰還困難区域及び居住制限区域を除く

## 緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草・飼料作物)

番号	市町村名	採取日	試料の種類	測定結果(水分80%補正值) ※		
				セシウム-134	セシウム-137	合算値
				(Bq/kg)	(Bq/kg)	(Bq/kg)
1	金山町	8/2	単年生イネ科飼料作物 (サイレージ・乾草利用)	検出せず(<6.5)	検出せず(<8.2)	—
2	湯川村	7/28	永年生牧草 (サイレージ・乾草利用)	検出せず(<6.7)	7	7
3	伊達市	8/2	イネ科長大作物 —	検出せず(<4.4)	検出せず(<4.1)	—
4	会津坂下町	8/3	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<3.7)	検出せず(<4.0)	—
5	会津坂下町	8/3	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<4.2)	検出せず(<3.6)	—
6	会津坂下町	8/3	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<6.3)	検出せず(<6.0)	—
7	会津坂下町	8/3	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<6.1)	検出せず(<5.9)	—
8	会津坂下町	8/3	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<6.1)	検出せず(<5.4)	—
9	湯川村	8/1	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<6.4)	検出せず(<6.1)	—
10	湯川村	8/1	稲発酵粗飼料 (その他の地域)	検出せず(<6.8)	検出せず(<9.0)	—
11	大玉村	8/3	永年生牧草(個別判断) (サイレージ・乾草利用)	検出せず(<7.0)	5	5
12	西郷村	8/2	永年生牧草(個別判断) (サイレージ・乾草利用)	検出せず(<9.4)	8	8

※粗飼料の暫定許容値は水分80%で設定されているため、水分80%の値に補正した。

## 【参考】飼料中の放射性セシウム暫定許容値

対象	1kg当たりの最大値(水分含量8割ベース)
牛、馬	100ベクレル